

## 大盛況！！学びを止めない健全育成オンライン講演会

健全育成委員会では昨年度に引き続き、青少年の健全育成に関わる事項の中から会員の関心が高いテーマについて、識者や専門家によるオンライン講演会を開催し、多くの皆さまにご参加いただいています。

また今年度は、役員・理事で構成される健全育成委員会に加えて、各校PTAに募集した6名の健全育成サポーターが講演会の企画・運営を行い、学びを提供する側からも活動しています。

### 第1回【ネット教育】 インターネット被害未然防止

講演：「高校生を取り巻くインターネットの課題」

講師：NPO情報セキュリティフォーラム  
廣瀬 由美氏

令和4年4月からの成年年齢引き下げにより高校生の消費者トラブルが懸念されることから、ネットの危険性や使用する際の注意点、ペアレンタルコントロールの大切さ等を学んだ。



令和3年8月29日  
高P連事務局よりZoom配信

### 第4回【自己肯定感】 コミュニケーション能力

講演：「VITAの等身大力講座」～素質が輝き、人生が花ひらく！～

講師：等身大株式会社代表取締役

VITA(びーた)氏(元よしもと芸人)

今ある力を最大限に活かす「等身大力」の大切さや、やる気を引き出す子どもとのコミュニケーション術をユーモアを交えながらわかりやすくお話しいただき、笑顔いっぱいの元気をもらえる講演会となった。



令和4年1月30日  
画面越しでも伝わるパワフルな講演

### 第2回【人権教育】 いじめ・インクルーシブ

講演：「無限の可能性について考える」～今、自分のまえにある現実に向き合い全力で生きることとは～

講師：ポップ・ヴァイオリニスト  
式町 水晶氏



令和3年11月7日  
初の外部ホールより配信

脳性麻痺と闘いながら障がいやいじめを乗り越えてきた体験をお話しいただいた。つらい経験を乗り越えてきたからこそその力強さを感じ、努力は必ず報われるという勇気と希望を皆に与えてくれた。東京2020パラリンピック閉会式での演奏が記憶に新しいが、この日は東日本大震災で被災した木で作られた「津波ヴァイオリン」の演奏もあり、心に響く講演会となった。

### 第5回【ネット教育】 インターネットの課題

講演：「ネットの危険から子どもたちを守るには」～加害者にしないために大人として出来る事～

講師：NPO法人イーランチ 理事長

松田 直子氏

令和4年2月27日に実施予定。

デジタル社会を生きていく子どもたちを被害者だけではなく加害者にならないためにも、再度大人としてできることを考える。

### 第3回【LGBTQ】 多様性について

講演：「性別の枠に囚われず自分らしく生きる」～多様性及び個性とは～

講師：日本LGBT協会代表理事  
清水 展人氏

「誰もが自分らしく生きられる社会へ」という想いで啓発活動に取り組む清水氏自身が経験した偏見や感じた違和感など、当事者ゆえの貴重なお話を伺った。一口に性的マイノリティといっても一人一人内容は異なるグラデーションであり、適切な知識と寄り添う気持ち、安心して相談できる環境づくりの大切さなどを学んだ。



令和3年12月19日  
徳島の日本LGBT協会よりご登壇

健全育成委員会では、生涯学習としての価値を高め、より有用な情報を、より広く会員の皆さまに提供するという高P連の全体方針にもとづいて活動を展開しています。

今後もオンライン講演会をお子さんと一緒にご家庭で視聴いただけるだけでなく、学校での講演会等、各校PTAの活動にご活用いただければ幸いです。

詳しくは高P連ホームページをご覧ください。



健全育成サポーターと共同で企画

# 令和3年度定期総会は2年連続で書面開催

令和3年度の定期総会は、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を施した上で会場での開催を指向していたが、日に日に感染状況が悪化している時期であったため、昨年度と同様書面開催となった。

令和2年度の活動はコロナの影響により研修大会や一部の地区大会、専門教育部会大会が中止となった一方、理事会はオンライン会議の仕組みを導入して通常と変わらない形で実施し、県大会、健全育成委員会、一部の地区大会ではオンライン参加を可能とするプログラムを企画し実施した。さらに、会員要望を踏まえ各校PTA会長によるオンライン情報交換会を新たに企画・実施した。

令和3年度の事業計画は、これまでのスローガン「学び、行動するPTA」の下、各種事業を展開するが、前年度に引き続き、今後の感染状況を踏まえ適切かつ柔軟に対応していくこととした。

令和3年度の役員は、7名が新任

とフレッシュな顔ぶれとなっている。書面総会での表決はすべての議案が承認され、令和3年度の活動がスタートした。

## 令和3年度 定期総会(書面開催) 承認事項

### 【構成員】

各校PTA会長	143名
各校校長	134名
役員・理事	22名
合計	299名

### 【決議事項】

- \* 令和2年度事業報告・決算報告・監査事項
- \* 令和3年度役員選任
- \* 活動方針・スローガン・ミッション(案)
- 令和3年度事業計画・予算(案)

	項目	収入	支出	差額(繰越金)
令和2年度 決算	一般会計	30,940,872	19,216,938	11,723,934
	研修事業会計	5,853,416	2,318,065	3,535,351
令和3年度 予算	一般会計	37,118,934	37,118,934	0
	研修事業会計	9,585,351	9,585,351	0

### 「学び、行動するPTA」 団体表彰：10校

市ケ尾高校PTA	多摩高校PTA	麻生総合高校PTA
横須賀工業高校PTA	湘南高校PTA	藤沢工科高校PTA
秦野曾屋高校PTA	小田原東高校PTA	上鶴間高校PTA
相模原弥栄高校PTA		

### 令和3年度 賛助会員：3団体

全力丸株式会社 東京海上日動火災保険株式会社 ライズTOKYO株式会社

## 令和3年度神奈川県立高等学校PTA連合会 役員・理事紹介



後列左から：田川副会長、市村監事、穴澤理事（横浜中）、中嶋理事（湘鎌）、其田理事（県央）、小林総務、植村理事（相模原）、山本理事（横浜北）、麻生理事（横浜南）、橋本会計、吉川会計、佐々木副会長、北監事  
前列左から：中野顧問、内田総務、角田総務、田中副会長、廣間副会長、米山会長、吉川理事（平秦）、福田理事（県西）、山崎理事（川崎）、君島理事（横三）  
※（ ）は理事の所属地区

各掲載記事詳細は高P連HPへ





# 2年ぶりに研修大会をオンラインで開催

令和2年度の研修大会は新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止となりました。

高P連では、前年度にオンライン形式で実施した県大会の経験をもとに、今年度の研修大会はコロナ禍であっても開催可能なYouTubeライブ配信での開催としました。

内容は、映画「ビリギャル」のモデルである小林さやか氏をお招きしての講演会、安全振興会の事業説明、現役PTA会長、校長、PTA経験者、高P連会長をパネリストとするパネルディスカッションの構成で行いました。

## 講演会



映画「ビリギャル」の小林さやか氏に講師をお願いし、『映画ビリギャル主人公が語る！子どもの能力を引き出すために大人ができること』の演題で講演していただきました。

内容は、受験のシステムやテクニックなどではなく、自己肯定感が低かったご自身との闘いであり、自分を支えてくれた周囲とのコミュニケーションの大切さなどについてでした。

自己肯定感が低いといわれる日本の若者と向き合う家族として、また教育者として、周囲ができる効果的なコミュニケーション方法を伺うことができました。

アンケートでは、ご自身の経験を交えたお話はわかりやすく、興味深く話を聞くことができたという意見が多数ありました。

## パネルディスカッション



今回、新たな企画として、「これからのPTA～これまでの活動を通して考える新しいかたち～」をテーマに、現役PTA会長、校長先生などの方々にご登壇いただき、パネルディスカッションを行いました。

活動の現状や取り組みなどをお話しいただく中で、パネリストの皆さんの共通した想いは「人とのつながりを大切にしたい」ということでした。

コロナ禍でPTA活動やコミュニケーションが難しい状況において、PTA活動に対して前向きになれるような内容を伺うことができ、あっという間の1時間でした。

ディスカッションの詳細は高P連ホームページに掲載しておりますので、ぜひご覧ください。

# 第59回神奈川県立高等学校PTA連合会大会

初めてハイブリッドでの実施

今年度の県大会は、直近の感染状況をふまえて、ハイブリッド方式で開催しました。

会場は参加人数を抑えるとともに、検温・消毒等の感染防止対策を徹底し、参加方法（会場参加またはライブ配信視聴）は参加者ご自身で選択していただきました。



初のハイブリッド開催ということもあり不安もありましたが、開会式、表彰式に続き、安全振興会の作文コンクール最優秀作品の朗読、広報紙コンクール表彰式と、従前の会場開催と同様の内容を実施しました。

活動事例発表では、相原高校PTAから「Ai♡hara~愛のあるサポート 未来に向けて~」、小田原高校PTAから「参加しやすいPTAを目指して」と題した発表がありました。

両校ともコロナ禍の中でのPTA活動について、それぞれの特徴が伝わる素晴らしい発表で、他校にも大



変参考となるものでした。

## 【第1分科会：会場参加&YouTube配信視聴】

「命を守る防災～神奈川県で起こりうること～」

講師 日本防災士会理事/法政大学 兼任講師 正谷 絵美 氏

命を守るために、どのような行動ができるのか。災害が起きたとき、人はなぜか逃げないのだそうだ。命を守るためには「率先して避難者になること」「逃げろ！」と声を出すことが多くの人を救うことになることでした。

また、「自助」が基本であり、そのための具体例を教えてくださいました。知っているかいないかで行動が大きく変わるであろうことが確認でき、大変ためになりました。

- ・スマホの充電はすぐに切れます。できれば太陽光での充電機を備えましょう。
- ・家族の写真は、スマホの中ではなく、1部プリントして持ちましょう。それが心の支えになり、はぐれた家族を探すことにも役立ちます。



## 【第2分科会：会場のみ】

『PTA活動でのコミュニケーションの取り方』というテーマで、PTA会長限定のグループディスカッションを行いました。

感染対策を行い、1グループ5～6名に分かれて会場での情報交換をしました。

対面での語らいは、会長にしかわからない悩みごとなどの共有ができ、有意義な意見交換となりました。



## 【第3分科会：会場のみ】

「広報紙コンクール応募作から学ぶ広報紙作り」

講師 神奈川新聞社/統合編集局次長 兼 編成部長 佐藤 英仁 氏

広報紙コンクールで審査委員長を務めていただいた佐藤氏より、全体会では紹介できなかった賞の講評をいただきました。

また、審査会の中で、構成やデザイン、企画の内容で話題にあがった作品などを紹介していただきました。

コロナ禍で思うようにPTA活動ができない中、他校の広報紙を目にすることにより、今後の広報紙作りに参考となる内容となりました。





# 第45回 広報紙コンクール 第5回 広報紙「表紙」コンクール 最優秀賞は七里ガ浜高等学校PTA

優秀賞  
神奈川新聞社賞  
生田東高校



優秀賞  
県教育委員会教育長賞  
神奈川総合高校



優秀賞  
高P連校長賞  
大船高校



優秀賞  
安全振興会賞  
座間高校



「表紙」コンクール優秀賞  
川和高校



安全振興会 写真賞  
川和高校



写真賞  
相模原弥栄高校



企画賞  
多摩高校



編集賞  
湘南高校



奨励賞  
市ヶ尾高校



奨励賞  
小田原高校



奨励賞  
光陵高校



奨励賞  
平塚中等教育学校



奨励賞  
大和高校

第45回広報紙コンクールは表彰式が県大会と同日に行われ、応募総数54校のうち、最優秀賞には七里ガ浜高等校PTAが発行した、「七里ガ浜」が選出されました。写真の効果的な使い方や読み手に合わせた記事の量など総合的に高く評価されました。

広報紙コンクールと同時に募集された第5回広報紙「表紙」コンクールには、54校が応募、高P連ホームページでの投票の結果、川和高等学校PTAが優秀賞に選ばれました。

会場での表彰式は前年度同様にコロナの影響で優秀賞以上としましたが、最優秀賞の発表を当日発表としたため、発表の瞬間は大いに盛り上がりました。



表彰された皆さま

関東地区高等学校PTA連合会大会 令和4年7月9日(土)、10日(日)  
**令和4年は神奈川県で開催！ テーマは「つなぐー学び、行動するPTA」**

関東地区の高等学校PTA会員が一堂に会す、関東地区高等学校PTA連合会大会が、神奈川大会としてパシフィコ横浜会議センターで開催されます。令和2年度群馬、3年度山梨と新型コロナウイルス感染拡大の影響で中止されており、3年ぶり、神奈川県としては平成29年度以来の開催になります。

大会テーマは、当連合会のスローガンである「学び、行動するPTA」を神奈川の地に関東地区のPTA会

員が一堂に会し、つながり、共に学び、行動できたらという思いを込めて設定しました。

大会は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、会場参加は縮小しますが、より多くの会員の皆さまが参加できるようオンライン配信を同時に行います。

1日目は高校生アトラクションに始まり、開会式の後には記念講演を行います。2日目には昨年12月の県大会で素晴らしい発表を行った小田

原高校PTAのほか、各県が研究発表を行う分科会もご用意して盛りだくさんの内容で開催します。会場は感染対策を万全にして皆さまの参加をお待ちしています。また、オンラインでは学校で、またご家庭でご家族やお子さんと一緒に多くの皆さまの参加をお待ちしています。

詳細は春ごろ各学校へご案内いたします。

高P連ホームページでも情報を発信していますので是非ご確認ください。

●開催要項 (予定含む)

令和4年 **7/9** (土)

全体会

- ・高校生アトラクション
- ・開会式
- ・表彰式
- ・大会宣言
- ・記念講演

令和4年 **7/10** (日)

分科会

- ・分科会 (第1～第5)
- ・閉会式

注) 今後、新型コロナウイルス感染症拡大の状況等により、開催方法や内容が変更になることがあります。

**神奈川県立高等学校PTA連合会がおすすめする**  
**「ハイスクール24」** (団体総合生活保険)

おすすめ  
ポイント1

**44%\*割引適用**

\*団体割引20%、損害率による割引30%(除く天災危険担保特約)を適用。

おすすめ  
ポイント2

**24時間 365日**  
ケガや賠償事故を補償

おすすめ  
ポイント3

**個人賠償責任・国内無制限 (国外1億円)**  
**<示談交渉サービス付き! (国内のみ)>**

神奈川県自転車条例にも対応!

**大切なお子様を24時間しっかりサポートする「ハイスクール24」。学校を通じて、生徒・保護者の皆さまに「ご案内チラシ」を配付予定です (2月中旬頃配付予定)。ご関心のある方は、神奈川県立高等学校PTA連合会HPをご確認ください。Webによるお手続きが可能です。**

■このご案内は商品の概要をご説明したものです。詳細はパンフレットを、ご加入にあたっては、重要事項説明書を必ずお読みください。ご不明な点がございましたらご案内チラシ・パンフレット等に記載のお問い合わせ先までご連絡ください。

<引受保険会社>

**東京海上日動火災保険株式会社**

横浜中央支店 金融公務課  
 神奈川県横浜市西区みなとみらい3-6-4  
 みなとみらいビジネススクエア6階  
 TEL : 045-224-3519

21-TC07998 2022年1月作成





# 教育委員会の掲示板

## 「かながわ教育ビジョン」について

かながわ人づくり推進ネットワークと連携し「かながわ教育ビジョン」で掲げた「心ふれあう しなやかな人づくり」を進めています。そうした人づくりの推進に向け、県民一人ひとりが、教育について考え、行動するための機会として「かながわ教育月間」の設定や「かながわ人づくりコラボ」の開催等に取り組んでいます。

## 県立高校改革

すべての県立高校で改革に取り組んでいます。令和3年4月には、神奈川総合高校に舞台芸術科を新設したところです。令和4年度には、横須賀工業高校の建設科新設や、海洋科学高校の学科を改編します。また、令和5年度に3校、令和6年度に1校の再編・統合に伴う新校の設置に向けて、着実に取組を進めています。

神奈川 県立高校改革

## 寄附のお願い

### 「まなびや基金」「奨学金基金」

- ①まなびや基金は、県立学校の物品購入・改修工事、グラウンドの一部や中庭の芝生化など、教育環境の整備に活用しています。
  - ②奨学金基金は、学資を必要とする高校生等への奨学金の貸付に活用しています。
- ※詳しくは各ホームページをご覧ください。  
【問合せ】 県教育委員会財務課、教育施設課

電話

- ①(まなびや基金全般について)  
(045)210-8105  
(芝生化について)  
(045)210-8123
- ②(045)210-8251

## 高等学校奨学金の制度改正について(令和4年度)

令和4年度から高等学校奨学金(貸付)制度が変わります。

主な改正内容

○保護者の所得要件を年収約800万円未満から年収約910万円未満に緩和。

○貸付月額の上限額を2万円から3万円に引上げ。(国立・公立学校に在学の場合)

詳細は募集案内(3月中旬頃ホームページ掲載)をご確認ください。

【問合せ】

県教育委員会財務課  
電話 (045)210-8251

神奈川 奨学金

## インクルーシブ教育実践推進校について(インクルーシブ教育推進課)

共生社会の実現をめざし、すべての子どもができるだけ同じ場で共に学び、共に育つインクルーシブ教育を推進しています。知的障がいのある生徒が高校教育を受ける機会を広げるため、県立高校改革において、県内すべての地域から通えるようインクルーシブ教育実践推進校を14校指定し取組を進めています。

## スマートフォン等の適切な使用について

高校生のスマートフォン等によるSNSやネットゲーム等の利用から、犯罪被害やトラブルに巻き込まれるケースが増えています。また、スマホのゲームやネットにのめり込むことで依存症となり、本人や家族等の日常生活に支障が生じるケースも増えています。

スマホ等の使用に関するルールやマナーについて、ご家庭での話し合いをお願いします。

子どものケータイ 安全・安心な利用   
神奈川 依存症対策

## ペーパーティーチャー研修講座(県立総合教育センター)

教員免許状を所有していて、教員になりたい方を対象に「ペーパーティーチャー研修講座(教員免許状保持者研修)」を2月25日(金)に開講します。詳しくは、当センターウェブサイトをご覧ください。なお、来年度も同講座を3回開催する予定です。

## 一人で悩まないでご相談ください!

いじめや不登校など様々な悩みは県立総合教育センターの教育相談へ

[24時間子どもSOSダイヤル]

電話 0120-0-78310

(0466)81-8111

24時間365日受付

[不登校ほっとライン(電話相談)]

電話 (0466)81-0185

月～金 8:30～21:00  
土・日・祝休日 8:30～17:15  
(12月29日～1月3日を除く)

## 「Eメールによる相談」

kng-k-mailsodan@open-kanagawa.ed.jp

## 「来所による相談」(要予約)

電話 (0466)81-8521

月～金 8:30～17:15

(祝休日、12月29日～1月3日を除く)

## 生涯学習情報を多数掲載しています!

生涯学習情報システム「PLANETかながわ」では、講座・イベント、生涯学習の指導者、活動する団体等の情報を、約20,000件の中から検索できます。また、県立図書館の生涯学習情報コーナーでは、資料を多数取り揃えています。学習相談員への相談もできますので、併せてご利用ください。

【問合せ】

県立図書館 広報・生涯学習推進課  
電話(045)263-5916

PLANET かながわ

## 「PTA活動のためのハンドブック」をご活用ください

PTAに対する理解をより深めていただくためのテキストとして、「PTA活動のためのハンドブック」を作成しております。

また、このハンドブックの基本的な事項をまとめた概要版もあります。

かながわ PTA ハンドブック

## 県立産業技術短期大学校で 技術を学び 将来はエンジニアとして活躍!



- 神奈川県が運営する短大なので安心! ○学費は年間50万円以下!
- 文系でもOK! 高校の専攻を問いません!
- 卒研・サークルなどで社会の課題(DX, SDGs...)に挑戦!!

【そのほかの県内にある技術を身に付けられる施設】

かなテクカレッジ東部  
(東部総合職業技術校)



かなテクカレッジ西部  
(西部総合職業技術校)



## エンジニアにつながる5科で学ぶ!

- 生産技術科
- 制御技術科
- 電子技術科
- 産業デザイン科
- 情報技術科

神奈川県立  
産業技術短期大学校  
(本校は「職業能力開発促進法」に基づく短期大学校です)  
〒241-0815 横浜市旭区中郷2-4-1



## 最新情報はホームページへ!

<https://www.kanagawa-cit.ac.jp/>

お問い合わせ

電話 **045-363-1232**

## 「産技短」をもっと知りたい方は

★tvk「カナフルTV」2021年9月5日放送

「めざせ! 実践技術者～未来を支えるエンジニア～」

★FMヨコハマ「かながわマフィン」2021年9月11日放送

「県立産業技術短期大学校へ行こう!」

かながわマフィン放送音声

かながわマフィン放送概要







一般財団法人  
神奈川県立高等学校  
安全振興会

創設40周年を迎えて



理事長 松下 孝

高P連と校長会による  
互助会からスタート

本安全振興会は、昭和52年に県立高等学校PTA連合会（以下高P連）が、県立学校長会（以下校長会）と協力して設立した相互扶助会である「神奈川県立高等学校災害共済会」を母体とし、昭和56年に財団法人化してから令和3年で40周年を迎えました。

平成25年から一般財団法人に

公益法人改革や「PTA・青少年教育団体共済法」の成立に伴い、平成25年12月2日より一般財団法人に移行しましたが、40年間一貫して本会設立の趣旨である「学校安全の普及充実・学校管理下における事故の救済・育英奨学の推進」に基づいた諸事業を推進してまいりました。この間、多くの会員の皆さまを始め、

年度から給付型・貸与型を問わず他の奨学金との併給を可能としました。

記念誌はホームページに！

新型コロナウイルスの感染防止及び経費削減の観点から式典は行わず、30周年からの事業内容をまとめた記念誌も本会のホームページへの掲載とさせていただきます。ご覧いただけたら幸いです。

学校安全の普及充実

高校生の意識啓発を目的とした作文コンクールやポスターコンクールを実施するとともに、交通安全大会等の高P連や校長会への支援を行っています。令和2年度には、県教育委員会を通じて県立の全高等学校と中等教育学校に熱中症アラームを配備しました。

見舞金の給付総額は31億円超！

見舞金給付事業は本会の中心となる事業です。特に、重大事故は本人並びに家族にとって精神的、経済的負担は計り知れないものです。災害が起きることは決して望まないことですが、40年間で見舞金の給付総額は約31億2千万円超となりました。

返済不要の修学奨励金

勉学に役立てていただくため、今までに4,000名を超える生徒へ修学奨励金を給付してまいりました。令和3

(単位：円)

学校・課程	会費内訳			合計
	純掛金	共済掛金 付加金	一般会費	
高等学校(*)全日制	708	372	120	1,200
定時制	354	186	60	600
通信制	106	56	18	180
中等教育学校	708	372	120	1,200

(\*)「高等学校」には特別支援学校高等部を含む。

令和4年度会費額の変更なし

令和4年度の年額は次のとおりです。

安全・健康 生徒の作品

作文コンクール

応募数1,456点(24校)は過去最高の応募数でした。最優秀賞2点を『安全振興会のご案内』(令和4年度版)に掲載しました。令和4年8月発行予定の会報79号にも選考委員の講評とともに掲載します。

また、令和3年12月4日パシフィコ横浜で開催されました高P連大会で本人による朗読が行われました。

ポスターコンクール

応募数は119点(14校)で昨年より30点(4校)増加しました。

最優秀賞の2点を原画として「安全推進月間」と「作文募集」のポスターを作成しました。「安全推進月間」のポスターは令和3年10月末に全校に配布しました。「作文募集」のポスターは令和4年6月に全校へ配布予定です。

最優秀賞(2名)

岩田和佳(上矢部)  
岡本来千(白山)

優秀賞(10名)

献血という架け橋を

大槻莉実(海老名)

私がすべきこと

優秀賞(7名)

野上朋愛、平井美海(以上、平塚江南)、澤野円香(厚木西)、小川輝香里、齊藤彩絢、鈴木梨央(以上、海老名)、遠藤こはる(綾瀬)

佳作(42名)

野本優菜、吉岡真唯(以上、光陵)、大塚彩葉(横浜桜陽)、池下愛深、奥村あい、川村紗矢、高橋愛子、中村桜、成田央(以上、住吉)、高橋隼司(麻生総合)、三橋莉希(菅)、古

大角椋(茅ヶ崎)、小関まり(白山)、鶴岡みくり(上矢部)、岸咲羽、寺原ねね、北原夏香、高波想、杉本ころ(以上、横須賀総合)、樋口佳凜、齋藤なる(以上、横浜隼人)

佳作(9名)

河野百夏、山口夏凜(以上、上矢部)、柳田まりん(住吉)、藤川実保(藤沢総合)、神輝幸(白山)、藤井瑞生、伊能杏香、小野寺瞳(以上、横須賀総合)、藤川ひより(横浜隼人)

俣遥香(鎌倉)、上田結希、尾沢汐里、加藤優菜、佐藤梓花、関渚未、武愛叶、西野楓

冬、星遥南、星川万依(以上、平塚江南)、萱森智絵、白石耀子(以上、平塚農商)、井深ねね、岩田美咲、上野智華、大貫優奈、佐藤心音、小橋菜央、金子千笑、鈴木椋、高木陽菜、高橋明日真、高橋乃愛、福本英生、米倉千晴(以上、海老名)、金子藍里、加藤大智(上溝南)、早川優衣(相模原総合)、内田夏路、傍土柚子妃(以上、相模原弥栄)、小川桃夏(相模原中等教育)



岡本来千さん(白山)



岩田和佳さん(上矢部)

一般財団法人神奈川県立高等学校安全振興会  
横浜市中央区山下町1番地シルクセンター326号室  
電話045-274-8189 / FAX045-274-8190  
URL <http://www.kanagawa-hsanzen.or.jp>